

【短報】ライトトラップに飛来したホソミツギリゾウムシ

ホソミツギリゾウムシ *Cyphagogus signipes* Lewis, 1883 (ミツギリゾウムシ科) は、体長 4.0 ~ 8.0 mm の特異な形態の特徴を有する小型種であり、中国南部および台湾、日本 (本州、九州、対馬、奄美大島) に分布する (森本, 2008)。

本種は、シイなどの広葉樹枯木のキクイムシの坑道に棲むことが知られており (森本, 2008), Sforzi & Bartolozzi (2004) は、小島 (1955) に基づき、オニグルミ (クルミ科) を本種の寄主植物として挙げている。また、宮崎県では、エノキの伐採木からの採集例がある (土岐, 2010)。

全国的に記録の少ない種であり、環境省のレッドデータブックでは「情報不足」、福井県と京都府のレッドデータブックでは、それぞれ「要注目」、「要注目種」とされている。本種の生態には未解明の部分が多く、成虫の走光性に関する情報はこれまでにないようである。

我々は奈良県内の



図1. ホソミツギリゾウムシ。

河畔においてライトトラップに飛来した本種の標本を検査する機会に恵まれたので、成虫の習性に関する新知見として記録しておきたい。なお、標本は (独) 農業環境技術研究所に保管されている。

lex. (所蔵昆虫標本番号 24-0475091, 図 1), 奈良県川上村三之公川河畔, 34°15'44"N, 136°04'22"E, 14. VII. 2008, 中谷至伸採集, ライトトラップ。

ライトトラップ設置場所の周辺はアカガシ (ブナ科) などの常緑広葉樹が優占する二次林で、河畔にはオニグルミが点在していた。

引用文献

- 小島圭三, 1955. オニグルミとサワグルミの材を食う虫. げんせい, 4 (1・2): 57-61.  
 Lewis, G., 1883. On Japan Brentidae, and notes on their habits. J. Linn. Soc. London, 17: 295-302, pl. XII.  
 森本 桂, 2008. ミツギリゾウムシ科研究入門 (1) — 概説と日本産の種 —. 月刊むし, (443): 4-16.  
 Sforzi, A. & L. Bartolozzi (eds.), 2004. Brentidae of the World (Coleoptera, Curculionoidea). Monogr. 39. Mus. Reg. Sci. nat., Torino. 974 pp.  
 土岐和多瑠, 2010. 宮崎県におけるホソミツギリゾウムシの記録. 月刊むし, (469): 49.

(吉武 啓・中谷至伸 305-8604 つくば市観音台 3-1-3 (独) 農業環境技術研究所)



Hájek, J., 2011. World catalogue of the family Callirhipidae (Coleoptera: Elateriformia), with nomenclatural notes. *Zootaxa*, 2914: 1-66.

著者は、プラハ国立博物館の甲虫担当の学芸員で、ドロムシ上科の Eulichadidae (日本未記録科) などで優れた論文を多数出している。本論文では、ホソクシヒゲムシ科の世界のカタログを作成した。多くのタイプを検視しており、多くの新結合・新地位を提唱し 4 属群 39 種群の新参異名を新たに認めている。その結果、本科を 10 属 175 種 (亜種を含む) に整理している。本論文により本科の分類学的研究は飛躍的にやり易くなったと考えられる。

日本産種については以下の 4 種がリストアップされている。なお、*Horatocera* 属とされてい

た 2 種については、既に "Catalogue of Palaearctic Coleoptera Vol. 3 (1996)" において *Simianus* 属へ移動されており、ムネアカクシヒゲムシの変異として記載された *Horatocera niponica* var. *galloisi* Pic, 1932 も、単なる色彩変異であるとして新参異名として処理済みである。よって今回の論文では日本産種に関する変更点はないことになる。

オキナワナガクシヒゲムシ

*Callirhipis* (s.str.) *kurosawai* Satô, 1995

ナガクシヒゲムシ

*Callirhipis* (s.str.) *miwai* Nakane, 1985

ムネアカクシヒゲムシ

*Simianus niponicus* (Lewis, 1895)

オオシマクシヒゲムシ

*Simianus oshimanus* (Nakane, 1973)

(愛媛大学ミュージアム 吉富博之)